

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公表番号】特表 2004-530703(P2004-530703A)

【公表日】平成 16 年 10 月 7 日 (2004.10.7)

【年通号数】公開・登録公報 2004-039

【出願番号】特願 2002-591516(P2002-591516)

【国際特許分類】

C 0 7 H 17/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/7052 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 H 17/00

A 6 1 K 31/7052

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 33/00

C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 7 日 (2006.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

¹³C 固体 NMR スペクトルが、複数のピークを含み、少なくとも 1 つのピークが約 179.5 ppm の化学シフトを有することを特徴とする、アジスロマイシンセスキ水和物である、アジスロマイシンの結晶形。

【請求項 2】

前記アジスロマイシンが 50 重量% 超のアジスロマイシンセスキ水和物を含む、請求項 1 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 3】

前記アジスロマイシンが 60 重量% 超のアジスロマイシンセスキ水和物を含む、請求項 2 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 4】

前記アジスロマイシンが 70 重量% 超のアジスロマイシンセスキ水和物を含む、請求項 2 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 5】

前記アジスロマイシンが 80 重量% 超のアジスロマイシンセスキ水和物を含む、請求項 2 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 6】

前記 ¹³C 固体 NMR スペクトルが、約 10.4 ppm の化学シフトのピークをさらに有する、請求項 1 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 7】

前記 ¹³C 固体 NMR スペクトルが、約 9.9 ppm の化学シフトのピークをさらに有する、請求項 6 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 8】

前記¹³C 固体 NMR スペクトルが、約 9 . 3 ppm の化学シフトのピークをさらに有する、請求項 7 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 9】

前記¹³C 固体 NMR スペクトルが、約 7 . 6 ppm の化学シフトのピークをさらに有する、請求項 8 に記載のアジスロマイシンの結晶形。

【請求項 10】

前記¹³C 固体 NMR スペクトルが、約 6 . 5 ppm の化学シフトのピークをさらに有する、請求項 9 に記載のアジスロマイシンの結晶形。